

地域密着型金融推進計画

淡路信用金庫

地域密着型金融推進計画の基本的方針

【計画の基本方針～金庫が目指す姿～】

お客様の本業支援に積極的に取り組み、成長を後押しします。お客様が成長し、地域が活性化することで当金庫も将来にわたって存続できるという『お客様とともに成長する（共通価値の創造）』が実現できるものと考えております。

また、お客様の事業をよく理解することで適時・適切な支援を行えるよう努め、相談するならまず淡路信用金庫と思って頂ける『ファースト・コール・シンキンバンク』を目指します。

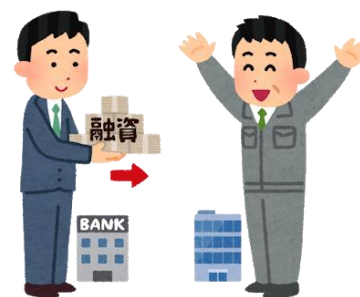
【地域密着型金融推進のための態勢整備】

地域密着型金融推進計画を策定のうえ役職員へ趣旨・方針・計画内容を周知し、役職員一丸となって計画を推進してまいります。また、進捗状況は理事会等へ報告し、今後の取り組みについて検討してまいります。

加えて、『金融仲介機能のベンチマーク』と『地域密着型金融の推進』を店舗業績評価及び人事考課に積極的に反映させることで、方針から実行、評価まで整合性のとれた態勢を整備します。さらに、本部との連携、外部専門機関の活用など営業店の取り組みを支援する態勢を構築いたします。

※金融仲介機能のベンチマーク

金融庁が策定した、金融機関における金融仲介機能の発揮状況を客観的に評価できる多様な指標



地域密着型金融の具体的取組みについて

【事業内容の理解に基づく本業支援・創業支援・担保保証に依存しない融資】

地域密着型金融を推進していくにあたって、『適時・適切な支援』を行うためにはお客様の『事業内容の理解』が全ての基礎となります。当金庫では日々の訪問や『ローカルベンチマーク』等を用いた課題の共有を『事業内容の理解』と位置付け、課題を解決するために必要な融資や本業支援等を推進してまいります。

※ローカルベンチマーク

経済産業省が作成した、企業の「健康診断」を行うツールです。

【本業支援】

地域密着型金融推進の成果は『当金庫をメイン先として頂いているお客様数』および『お客様の経営指標の改善』に現れると考えます。そして、これを実現するために事業内容の理解に基づいた『本業支援』を積極的に行ってまいります。具体的には下記の通りです。

- | | |
|---------------------|------------------|
| ①販路拡大支援 | ⑤各種セミナーおよび相談会の開催 |
| ②各種計画策定・実行支援 | ⑥事業承継等支援 |
| ③専門家の派遣および専門機関の紹介 | ⑦経営改善支援 |
| ④各種補助金や制度の利用提案・申請支援 | ⑧お客様の事業に資する取組 |

【創業支援】

創業や第2創業は地域を活性化させていく上で、特に重要であるため積極的に支援してまいります。

- | | |
|--------------|---------------------|
| ①創業計画の策定支援 | ③政府系金融機関や創業支援機関の紹介 |
| ②創業期の取引先への融資 | ④各種補助金や制度の利用提案・申請支援 |

【融資提案】

お客様の経営改善や資金繰り改善等を含む課題を解決するために必要な融資を提案してまいります。

また、お客様の事業を理解した上で経営者保証ガイドラインの周知と活用を通して、過度に担保・保証に依存しないよう努めます。

【地域の面的再生への積極的な参画】

地元自治体との連携や地域のイベントも地域活性化には重要であるため、積極的に参画してまいります。また、有効な地域活性化策を実施していくために地域経済の現状を把握する取組みも行ってまいります。

- ①地元自治体の「地方版総合戦略」の実行・検証支援
- ②各種イベントへの参画・協力
- ③地域経済情報の収集・分析・提供

【人材育成】

上記、事業性評価に基づく本業支援・創業支援・課題を解決するための融資提案を行うためには職員の人材育成が欠かせません。当金庫では主に下記の方法で人材育成を行ってまいります。

- ①上席者との同行訪問
- ②外部講師招聘による研修会の開催や外部研修会への職員派遣
- ③本業支援に係る資格取得の奨励